

売れる 伝統工芸品と

人が集まる 産地づくり

参加費
無料
オンライン
参加OK

産地のファンを作るための「情報発信」や
「自社ブランドづくり」を他産地の成功事例から学ぶ

日程

2023年

11月8日(水) 13:00 ~ 16:00

プログラム

講演

13:10~

“ファンを作る”情報発信&SNS活用

SNSやフリーペーパーなどを活用した情報発信での成功事例

講師/ニッポン手仕事図鑑 大牧圭吾氏

14:10~

トークセッション

自社ブランドの立ち上げと育て方

新商品開発、売れる商品を作る方法

木曾漆器職人 小坂玲央氏
尾張仏具職人 岩田康行氏

15:00~

トークセッション

時代に合わせた後継者育成

他地域からの後継者の受け入れ方、育成方法など

小石原焼職人 熊谷智久氏
木曾漆器職人 小坂玲央氏
尾張仏具職人 岩田康行氏

ニッポン手仕事図鑑編集長

総務省 地域力創造アドバイザー 大牧圭吾



2015年1月に動画メディア『ニッポン手仕事図鑑』を立ち上げ、編集長に就任。動画による情報発信のほか、現在は「年間100人の後継者を産地に」をミッションに掲げ、『後継者インターンシップ』を全国各地で開催。これまでに30名を超える後継者を誕生させた。著書に『子どものためのニッポン手仕事図鑑』がある。

木曾漆器職人 小坂玲央

長野県木曾平沢で1945年創業した丸嘉小坂漆器店の代表。“百色”ブランドの企画を担当し4年間の試行錯誤を経て商品化。常に漆を生業とし、受け継がれてきた技を進化させ、時代に合った新感覚のモノづくりを続けている。



小石原焼職人 熊谷智久

福岡県の東峰村にある、小石原焼(こいしわらやき)窯元「やまぜん窯」の作陶家。美術大学卒業後、日本伝統工芸展を中心に多くの入賞実績を誇る。日本工芸会正会員。「陶び(よるこび)をくらしのなかに」をテーマに作られる鮮やかな器は、SNSを通して多くの方の目に触れ、日々ファンが増えている。



尾張仏具職人 岩田康行

岩田三方製作所の取締役専務であり伝統工芸士。江戸時代中期から神饌(神様へのお供え)を載せるための『三方』を中心に、木曾檜の素材にこだわった神具・仏具・結納道具を製作する。現代のライフスタイルに合わせた新ブランド「NUSA」は海外でも高い評価を得ている。



申込方法

電話・FAXまたは申込フォーム(QRコード)にてお申込み下さい。
(産地の未来を考える公開講座事務局)

TEL/ 03-6805-3095

FAX/ 03-6805-3096



申込締切

2023年

11月7日(火)

定員

先着30名

開催場所

◎村半/岐阜県高山市下二之町6 (高山駅より徒歩10分)

◎オンライン (zoom)

※オンライン参加をご希望の方には別途URLをお送りいたします。

対象

岐阜県内の伝統工芸品・郷土工芸品に関わる製造業者
または販売業者、それに関わる方等